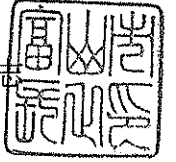


道 第 11 号
平成19年5月2日

国土交通省道路局長 様

富山市長 森 雅 志



道路整備の中期的な計画について (回答)

このことにつきまして、別紙のとおり回答します。

道路整備の中期的な計画について

富山市

重点化を進める上で特に優先度の高い政策

①公共交通の活性化に資する道路整備

1. 富山駅周辺連続立体交差事業（渋滞解消）の促進

北陸新幹線整備に係る富山駅南北一体化事業として、富山駅周辺地区土地区画整理事業の促進における駅広場・都市計画道路等の整備を促進する

2. 路面電車走行空間改築事業

次世代型路面電車事業の拡充で富山ライトレールに接続する市内軌道環状線の整備に必要な路面電車走行空間整備事業（綾田北代線、大手モール、平和通り、富山高岡線）並びにLRT整備に関する支援の拡充が必要である

②中心市街地の活性化に資する道路整備

中心市街地において、活気と賑わいのある道路空間創出のため、平和通りシンボルロード事業や絵曲輪地区くらしのみちゾーン整備事業を促進するとともに、無電柱化、歩行空間のバリアフリー化、避難路の確保など都市防災対策と良好な住環境の形成を図る

③歴史的地区の町並み保全に資する道路整備

歴史のある町並みなど地域の特色を生かした道路整備により、地域の町並み保全、観光拠点の形成や地域の一体感の醸成を図る

- ・ 岩瀬大町新川通り
- ・ 八尾旧町地区石畳整備（鏡町、柳清水線、禅寺坂等）
- ・ 笹津橋周辺修景整備

④市町村合併に伴う、新市一体化に資する道路整備

市町村合併による一体感の醸成を図るために、旧市町村の生活拠点を結ぶ連絡道路の安全な交通を確保する必要がある

⑤産業振興や広域観光など広域交流を推進する道路整備

地域の活性化に寄与する産業活動及び広域観光の発展を支える富山高山連絡道路等地域高規格道路の整備や、スマートIC整備による高速道路の利用促進が必要である

⑥渋滞緩和に資する道路整備

ボトルネック解消による渋滞緩和

- ・ 国道8号交差点の立体交差化事業
- ・ 富山大橋架け替え

付加車線を設置するなど効率的な改良による渋滞緩和

⑦既存ストックの更新・延命化等の道路整備

災害時の緊急通行確保路線の橋梁など既存道路ストックの延命化のための修繕に対する支援の拡充と重要構造物に対する耐震化事業を推進する支援の拡充が必要

- ・ 富山大橋、安住橋、大漁橋、観光橋 等

⑧無電柱化の推進

無電柱化により、安全で快適な通行空間の確保と景観を向上するとともに、災害時における避難路の確保、都市防災機能の向上等良好な住環境の形成を図る

⑨豪雪地帯での雪に強い道路整備

豪雪地帯である富山市では、特に中山間地域においては、特別豪雪地帯の指定を受けており、寒冷地に順応した道路整備が必要

- ・ 道路整備における堆雪帯の確保
- ・ 効率的な道路消雪・融雪施設の整備
- ・ 雪崩頻発地区のミニバイパスの整備 等

また、除雪対策（減少する除雪機械の確保とリース機械単価の適正化・除雪機械オペレーターの育成など）に必要な支援策の創設

⑩まちづくりにあたって必要な道路整備

1. 土地区画整理事業・市街地再開発事業の促進

事業区域内の幹線道路整備を支援し、面的整備・拠点整備などを推進する

2. 市街地の再整備に必要な修景整備事業の拡充

効率化を徹底的に進める上で重視すべきこと

①箇所の絞込みと集中投資による工期の短縮

都市計画道路やその他の幹線道路に対し、集中的に投資し事業効果を早期に発現する必要がある

②まちづくりと道路整備の一体的推進による整備効果の拡大

特に公共交通の活性化や中心市街地の活性化等を目的とした道路整備が必要

③助成制度の弾力的運用

住宅地周辺の生活道路の整備が遅れていることから、住民と連携して生活道路の整備を効率的に進めるために、まちづくり交付金のような地域の実情を反映できる制度の創設が必要である

④道路構造令の弾力的運用

生活道路など地域の実情にあった整備のため、1.5車線化など柔軟な対応が出来る道路構造令の弾力的な運用が必要である

⑤地域の特性を考慮した積算歩掛りの構築

全国一律の積算体系となっているが、特に生活道路など地域の特性を考慮した積算体系の構築が必要である

道路政策や道路の整備・管理全般に関する意見

①道路に密接な関係がある事業への道路特定財源の弾力的な投入

- ・ L R T 整備への支援拡充
- ・ 路線バス、コミュニティバス、福祉タクシー等への支援拡充
- ・ 公共交通利用促進を図るパークアンドライド等による自動車、自転車駐車場の整備
- ・ バス・鉄道等共通 I C カードの導入への支援

②道路管理業務への指定管理者制度の導入

③オープンカフェなど道路占用の弾力化による道路空間の多様な活用